

平成19年度

6学年 音楽科 授業計画

広島市立 石内小学校

教科の目標

表現及び鑑賞の活動を通して、音楽を愛好する心情と音楽に対する感性を育てるとともに、音楽活動の基礎的な能力を培い、豊かな情操を養う。

評価の観点

- ・創造的に音楽にかかわり、音楽活動への意欲を高め、音楽経験を生かして生活を明るく潤いのあるものにする。
- ・音の重なりや和声の響きに重点を置いた活動を通して、基礎的な表現の能力を高め、音楽表現の喜びを味わう。
- ・音楽の美しさを味わって聴き、様々な音楽に親しむ。

評価の方法

テスト、実技、ノート(プリント)、授業態度(発表など)

学期ごとの学習内容と学習のポイント

	学習すること	学習のポイント
前期	ふしの重なり合いを味わおう ・おぼろ月よ ・ラバースコンチェルト 世界の音楽に親しもう ・アンデスの祭り ・われは海の子	・声や音が重なり合う響きを味わって、表情豊かに歌ったり演奏したりする。 ・重なり合う各々の旋律の特徴を感じ取って、演奏の仕方を工夫する。 ・旋律の特徴や響きの違いを感じ取りながら、世界の音楽に親しむ。
	いろいろなひびきを味わおう ・小犬のワルツ ・風を切って ほか	・音色や響きの特徴を味わって、想像豊かに聴いたり表現したりする。 ・全体の響きを感じ取りながら、楽器の音色を生かして演奏の仕方を工夫する。
後期	重なり合う音の美しさを味わおう ・星の世界 ・ふるさと ほか 曲想を感じ取ろう ・木星 ・一日一歩の未来	・和音の響きの美しさを味わって聴いたり表現したりする。 ・三部合唱の響きを味わって歌う。 ・曲想を感じ取って、想像豊かに聴いたり表情豊かに表現したりする。 ・曲想や歌詞の内容を生かして表現の仕方を工夫する。
	日本の音楽を味わおう ・春の海 越天楽 今様 心をこめて演奏しよう ・さよなら友よ	・日本の楽器の響きや旋律の特徴を生かした音楽の美しさを味わうようにする。 ・心をこめて演奏したり、気持ちを合わせて表現したりする喜びを味わうようにする。

